

「いはらの川再生プロジェクト」 ～ふるさとのニホンウナギを救え! 庵原から日本へ!そして世界へ!～



いはらの川再生PJ会

〒424-0943 静岡県静岡市清水区港町1丁目6番4号 (株)フタバコーケン内
TEL 080-6985-8742



庵原川は静岡市清水区内を流れ清水港にそそぐ二級河川です。河川工事で治水上の安全は確保されつつある一方で、生き物が住む場所は減少していく傾向にあります。全国的な問題となっているニホンウナギ減少の要因には、生息環境の悪化が大きな要因の一つにあると言われていますが、庵原川でも昔は豊富に見られたニホンウナギも少なくなってきたとともに、川に関心を持つ地域住民も減少し、防災や地域の魅力づくりの観点からも問題となっています。

そこで、河川管理者であり、「土木の現場でつながろう!」をコンセプトとした「静岡どほくらぶ」を進めている静岡県静岡土木事務所と地域が協働でニホンウナギ等の水生生物の保護再生活動に取り組んでいます。

洗掘防止や根固め機能といった治水機能と水棲生物の生息空間確保機能を兼ね備えた「石倉カゴ」を設置し、設置後のウナギ等の生息状況調査(モニタリング)やカゴ保全等を庵原地区の有志で結成した「いはらの川再生PJ会」が中心となって行っています。会のメンバーは地元庵原の若いお父さんやその子供達を中心に、東海大学海洋学部水棲環境研究会、民間企業や専門家など約50名です。

ニホンウナギの保護再生活動によって庵原の優れた河川環境を次世代に残し、庵原で生まれた子供や若者をはじめとする庵原人が庵原川を誇りに思い、地域の宝物となるような取組にしたいと日々頑張っています。



モニタリングの様子



庵原川でつながる仲間たち